

# MOTO Fizz

## MINI HEAD SET FOR TRANSCEIVER

MR-427/428 トランシーバー用ミニヘッドセット

### 取扱説明書

この度は本製品をお買い求め頂きまして誠にありがとうございます。安全にお使い頂くため、本製品を良くご理解頂いた上で作業を行ってくださいますようお願い申し上げます。尚、この取扱説明書はお手元に保管して頂きますようお願いいたします。※仕様につきましては予告なく変更する場合があります。



この表示の内容を守らないと、死亡やケガなどの人身事故の原因となります。



この表示の内容を守らないと、ケガや車輛、製品に損害を与えたりする恐れがあります。

※イラストと製品は若干異なる場合がありますのでご了承ください。

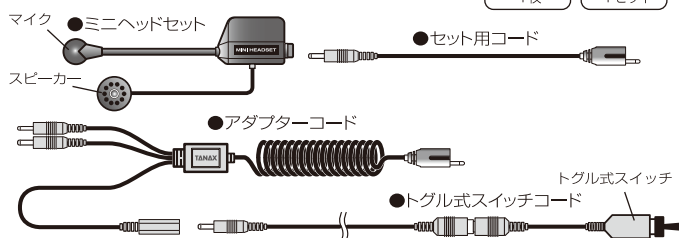
#### 目次

- |                  |                   |
|------------------|-------------------|
| 1 部品構成と名称        | 7 トランシーバーの使用方法    |
| 2 システム構成図        | 8 使用上の注意          |
| 3 ミニヘッドセットの取り付け方 | 9 修理に出される前に       |
| 4 スピーカーの取り付け方    | 10 補修部品の紹介        |
| 5 セットコードの取り付け方   | 11 保証について         |
| 6 PTTスイッチの取り付け方  | 12 本品に対するご連絡・ご相談先 |

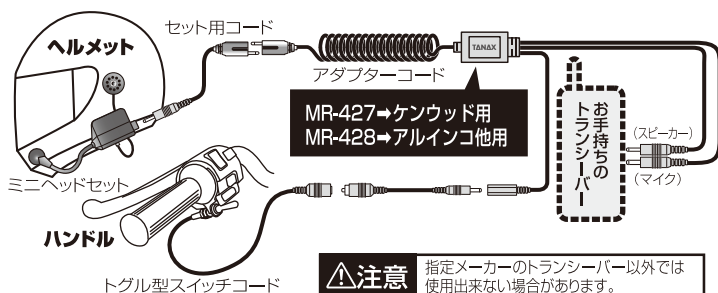
### 1 部品構成と名称



※ミニヘッドセットには出荷時にデュアルロックC (片面) が貼り付け済みです。



### 2 システム構成図



MR-427⇒ケンウッド用  
MR-428⇒アルインコ他用

トグル型スイッチコード

指定メーカーのトランシーバー以外では使用出来ない場合があります。

### 3 ミニヘッドセットの取り付け方

- ①ヘルメットの左面で、マイクが口元になる様に本体を取り付ける位置を決めます。(出来るだけ凹凸のないところを選びます。)



ヘルメットの左側面に、コム本体を取り付けるスペースがあるか確認してください。



#### 取り付け出来ないヘルメット

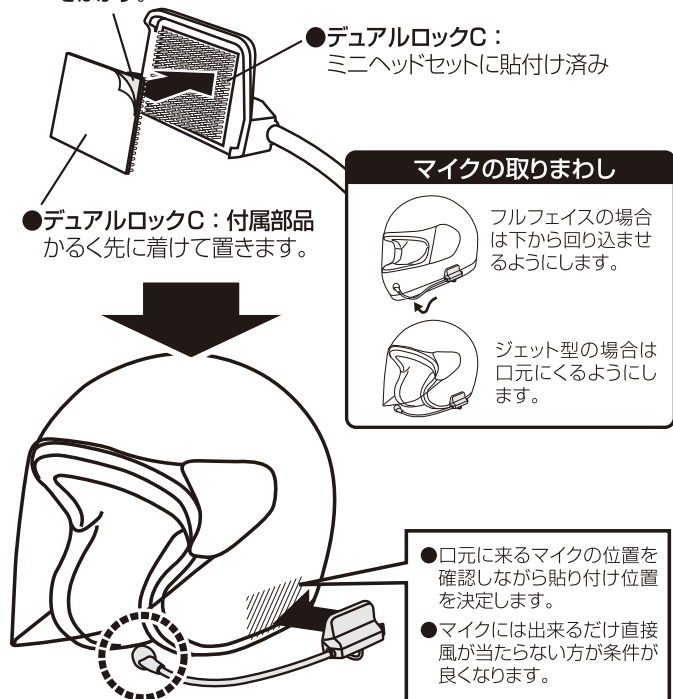


左側面の曲面を確認をしながら位置決めをします。

- ②貼り付け部分の「**汚れや油分を良く拭き取って**」から作業してください。

- ③ミニヘッドセットについているデュアルロックC部に付属のデュアルロックCを貼り付けます。粘着のはくり紙をはがし**ミニヘッドセット全体ごと押し付けて貼り付けます**。(できるだけ凹凸のない、デュアルロック面が無駄なく接する場所を選びます。)

はくり紙をはがす。



#### マイクの取りまわし



フルフェイスの場合は下から回り込ませるようにします。



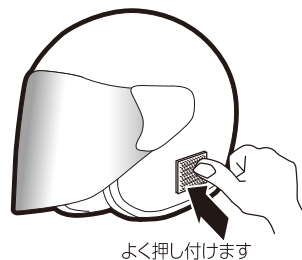
ジェット型の場合は口元にくるようにします。

- 口元に来るマイクの位置を確認しながら貼り付け位置を決定します。
- マイクには出来るだけ直接風が当たらない方が条件が良くなります。

**注意** 貼り付け部分の汚れや油分を良く拭き取ってから作業してください。

- ④ヘルメットからミニヘッドセットを一度はずし、ヘルメット側の「デュアルロックC」に浮きがない様まんべんなく押しつけます。貼り付け後、24時間は負荷をかけないでください。

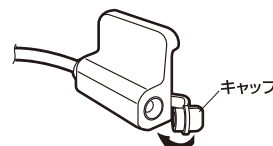
#### コム本体の外し方



本体後の下方から斜め上へめくるようにデュアルロックのカミ合いを外します。

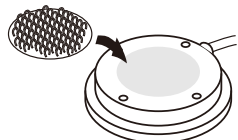
**注意** 走行中の落下を防ぐため、装着時はデュアルロック同士がよく噛み合ってるか確認をしてください。又、デュアルロックのテープは消耗品です。くい付きが悪くなってきたら早めに補修パーツで交換してください。(補修部品の紹介参照)

- ⑤コードを接続しない時はホコリや雨が入らないようにキャップを閉めておきます。

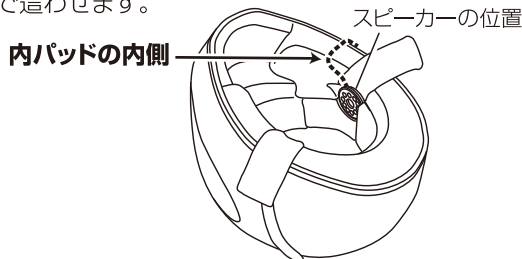


## 4 スピーカーの取り付け方

- ①スピーカーの背面にベルクロテープのオス側（表面が硬い方）を貼り付けます。



- ②スピーカーコードはフチから**内パッドの内側**を通して耳部まで這わせます。

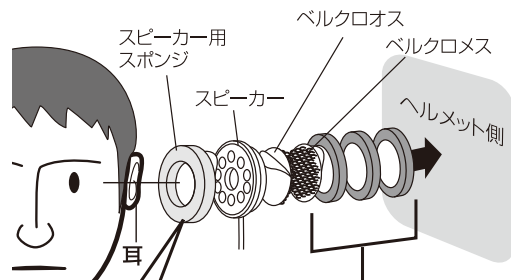


- ③ヘルメットの耳ポケット部（パッドが付いていない、又は薄い部分）にベルクロテープのメス側を貼ります。  
※ヘルメットの種類により形状は異なります。

- ④スピーカーを固定させるときに、出来るだけ**耳穴の中心とスピーカーの中心が合う様に調整**します。



※音が聞き取りにくい場合は、スピーカーがヘルメットの着脱に支障にならない範囲で耳に近づく位置まで、先に付属スペーサーを貼って高さ調整をします。



スピーカーが直接耳に当たる場合はスピーカー用スポンジを貼ってください。

付属のフィッティングスペーサーを重ねて調整します。

### △注意

- スピーカーはヘルメットの着脱の際に当たらない位置にセットしてください。
- スピーカーの位置は性能に大きく左右します。ヘルメットの内装に正しくセットしてください。
- スピーカーコードの取り回しは、顔を圧迫しないように出来るだけパッドの内側に取り回してください。
- ヘルメットの種類と頭部の相性によっては、多少内装の加工が必要な場合がありますのでご了承ください。

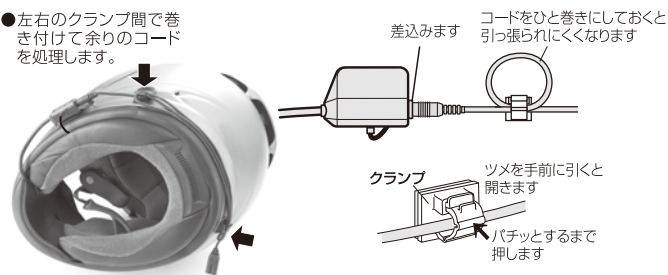
## 5 セットコードの取り付け方

- クランプをヘルメットの左右後ろ寄りの位置に予め貼っておきます。
- マイク、スピーカーのコードは、出来るだけ内装の内側を通して、クランプの近くからヘルメットの外に出します。
- コードが引っ張られても外れにくいように、クランプにひと巻きしておきます。
- 使用しない時のコードは、左右のクランプに巻きつけておきます。

### △注意

再塗装のヘルメット等で塗装の定着が悪い物は、クランプの粘着部をはがす際に、部分的に塗装をはがす恐れがあります。

- 左右のクランプ間で巻き付けて余りのコードを処理します。

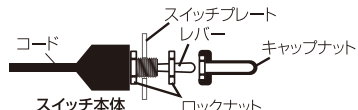


## 6 トグル式PTTスイッチの取り付け

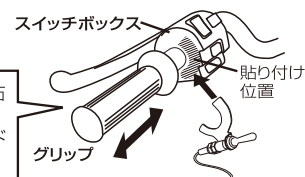
- ①スイッチプレートにスイッチプレート用のテープ（両面テープ）を貼ります。



- ②スイッチプレートにトグル式スイッチを取り付けます。ロックナットで固定した後、キャップナットを取り付けます。



- ③ハンドルの左（クラッチ側）のスイッチボックス側面に貼付けます。（親指で操作できる位置）



- スイッチの操作方向は上下または左右でお好みの方向に固定してください。
- コードは結束バンドを使用してハンドルに固定します。

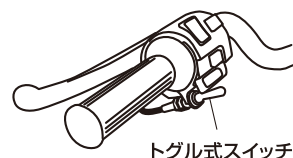
### △注意

- 他の操作ボタンの動作に邪魔にならない位置に固定してください。
- スイッチのレバーは片側ロック、片側リターン両方が使えるタイプとなっていますので、操作しやすい向きに回転させてから固定します。
- グリップを抜いて作業を行った方がやりやすい場合もあります。
- 貼り付け面の汚れや油分をよく拭き取ってから貼り付けてください。粘着力は24時間後に安定します。それまでは負荷をかけないでください。

## 7 トランシーバーの使用方法

- ①トランシーバーの使用方法は使用するトランシーバーの取扱説明書をご覧ください。

- ②トグル式スイッチは、トランシーバーのPTT（プッシュトーク）に連動しています。（片側ロック・片側リターン）



## 8 使用上の注意

⚠  
警告

●音量を大きくし過ぎないでください。耳に障害が出る恐れがありますので、長時間の使用は避け、1時間毎に休むようにしてください。また、外部の音（サイレンや警告音）が聞こえる程度の設定にしてください。

⚠  
注意

●トランシーバーは同周波数が設定できるもの同士で無いと交信できません。  
●マイクやコードの取り回しは、運転の妨げにならないようにしてください。  
●コード類は無理に引っ張ったり曲げたりすると断線の恐れがあります。  
●各プラグジャック等の接続部は、根元までしっかりと差し込んでください。  
●トランシーバーは防水加工されておりません。濡れない位置にセットしてください。  
●ミニヘッドセットは防雨タイプとなっておりますが、完全防水ではありませんので雨中での長時間の使用は避けてください。  
●ミニヘッドセットは使用しない時はキャップをはめてください。  
●コードが濡れた場合にはコネクタ一部に水が残らないように良くふき取ること。  
●長い間使用しなかった場合、各ジャック部分が汚れやサビで接触が悪くなる恐れがありますので、汚れ等をよく除いてから使用してください。  
●法定速度内でご使用ください。  
●製品も分解、改造、加工等は絶対に行わないでください。

## 9 修理に出される前に（要因と対策）

- 通話が出来ない
- ①トランシーバーがONになっていない。
- ②ジャック等の接続部の接点が接触していない。または、接点が汚れている。  
（接点を押しなおすか、清浄してみてください）
- ③電池の残量が無い。（電池交換）
- ④電池の＋と－が逆。または、電池がうまく収まっていない。
- ⑤コード途中のコネクタがしっかり接続されていない。
- ⑥電源ランプがついていて、接続もしっかり付いている場合は、コードの内部断線が考えられます。（通電チェックの必要があります。パーツ交換か修理依頼が必要です）
- ⑦トランシーバーの周波数帯が合っていない。
- 聞こえる音が小さい
- ①トランシーバーの電池残量が無い（電池交換）
- ②スピーカーの位置が耳の位置と合っていない。  
（位置の確認または、内装（パッド）の表に取り付ける。）
- ③相手側のマイク位置の条件が悪い（位置を変えて、付け直してみる）
- 雑音が激しい
- ①風切音が大さい。  
マイク部のスポンジが脱落していると風切り音が大きくなります。  
100km/h以上になるとヘルメット周辺の風切音は一段と大きくなるので速度を下げて会話してください。
- ②声を拾わない。  
マイクの位置が適切でなく、直接風が当たるようなところは避けてください。  
口元にマイクが来るようにセッティングしてください。
- ③電波障害  
特定の場所や近くで強い電波を使用している場合などは電波に障害が出る場合があります。一時的なものであれば故障ではありません。
- ④接点不良  
接点が汚れている、酸化している場合にも雑音になることがあります。接点部分を拭いてみてください。

## 10 補修部品の紹介

	品番	部 品 名	数 量	価 格(税込)
1	MP-181	クランプ	1個	¥136
2	MP-199	ミニヘッドセット	1本	¥5,250
3	MP-200	セット用コード	1本	¥1,890
4	MP-201	デュアルロックC	1枚	¥367
5	MP-202	スピーカー用スポンジ	1枚	¥157
6	MP-204	スピーカー用ベルクロ（丸、オス/メス）	1セット	¥210
7	MP-100	スイッチプレート（テープ付）	1セット	¥840
8	MP-161	PTTコード（スイッチ付）	1本	¥3,675
9	MP-205	アダプターコード（ケンウッド用）（カータイプ）	1本	¥4,725
10	MP-206	アダプターコード（アルインコ他用）（カータイプ）	1本	¥4,725
11	MR-E6	スピーカーフィッティングスペーサー	3枚	¥525

お求めはお近くのモトフィズ取扱店にお申し出ください。又、通信販売でもお求めになれます。

## 11 保証について（台紙裏面に表示）

保証書、又はレシートは保証を受ける際に必要となりますので、必ずお手元に保管されるようお願い申し上げます。（保証書を使用する場合は切りはなしてご使用下さい。）

## 12 本品に対するご連絡

お問い合わせの前にQ&Aで確認をしてください。修理、メンテナンス、お問い合わせは下記をお願いします。

**TANAX**

タナックス株式会社 サービス部  
〒270-0151 千葉県流山市後平井107-3  
**TEL.04-7150-2450（月～金 9:00～18:00）**  
（携帯電話・PHS・IP電話からは 045-933-5133）  
**http://www.tanax.co.jp**

KS1100180